

古河・境・坂東地区
洪水災害に関する防災講演会

入場無料



講師

片田敏孝 教授

群馬大学広域首都圏防災研究センター長

想定を超える災害にどう備えるか

平成 25 年

2 月 10 日 日曜日

18:00 ~ 20:00 (開場 17:00)

会場：坂東市民音楽ホール

定員 700 名 (当日先着順)

どなたでも
ご参加
いただけます

利根川は、歴史的に見てもたびたび氾濫^{はんらん}して、多くの被害をもたらしてきましたが、昭和22年のカスリーン台風を契機に進められてきた河川改修や堤防強化により、幸いにして、大きな浸水被害をもたらすような氾濫^{はんらん}は起こらなくなりました。

しかし、人々の日常生活の想定を超えて起こるのが自然災害です。たとえこれまでの想定を超えるような洪水災害が発生した場合でも、地域からひとりの犠牲者も出さないような地域づくりを皆さんと行政が一体になって進めていく必要があります。

このような認識のもと、古河・境・坂東地区では、国や自治体、専門家が連携して河川行政や防災行政を今まで以上に推進するため、昨年8月にご回答いただいた住民意識調査に引き続き、地域の防災活動を牽引する防災リーダー(自主防災組織や自治会・行政区等の長)の皆さんを対象とした研修会を実施して参りました。今回の講演会はその集大成として、これまでの研修の内容も含め、広く一般の皆さんにもご報告させていただきます。

講演会では、群馬大学の片田敏孝教授を講師に招き、住民意識調査の分析から明らかとなった洪水災害に関する住民意識の実態をご報告するほか、仮に利根川が氾濫するような大規模な洪水災害が発生したとしても古河・境・坂東地区から一人の犠牲者も出さないようにするために求められる対応について、シミュレーションによる分析結果を踏まえ、参加者の皆さんとともに考えていきたいと思います。

洪水犠牲者ゼロを目指して

実施機関

主催 | 国土交通省利根川上流河川事務所

共催 | 坂東市

古河市

境町

協力 | 群馬大学広域首都圏防災研究センター

防災講演会についてのお問い合わせ

防災対策課 ☎ 0480-52-3956

総務部交通防災課 ☎ 0297-35-2121 (内線 1474)

企画調整部危機管理課 ☎ 0280-92-3923

総務部生活安全課 ☎ 0280-81-1308

災害社会工学研究室 ☎ 0277-30-1653